



AWS での管理 Cloud Volumes ONTAP

NetApp
May 09, 2022

This PDF was generated from <https://docs.netapp.com/ja-jp/cloud-manager-cloud-volumes-ontap/aws/task-change-ec2-instance.html> on May 09, 2022. Always check docs.netapp.com for the latest.

目次

AWS での管理	1
Cloud Volumes ONTAP の EC2 インスタンスタイプを変更します	1
複数の AZ にまたがる HA ペア用のルーティングテーブルを変更します	1
AWS のリソースコストを監視する	2

AWS での管理

Cloud Volumes ONTAP の EC2 インスタンスタイプを変更します

AWS で Cloud Volumes ONTAP を起動する際には、いくつかのインスタンスまたはタイプから選択できます。インスタンスタイプは、ニーズに合わせてサイズが小さすぎる、または大きすぎると判断した場合にいつでも変更できます。

このタスクについて

- Cloud Volumes ONTAP HA ペア（デフォルト設定）で自動ギブバックを有効にする必要があります。サポートされていない場合、処理は失敗します。

"ONTAP 9 ドキュメント：「[Commands for configuring automatic giveback](#)」

- インスタンスタイプを変更すると、AWS のサービス料金に影響する可能性があります。
- Cloud Volumes ONTAP が再起動されます。

シングルノードシステムの場合、I/O は中断されます。

HA ペアの場合、変更は中断されません。HA ペアは引き続きデータを提供します。



テイクオーバーを開始してギブバックを待機することで、Cloud Manager は一度に 1 つのノードを正常に変更します。ネットアップの QA チームは、このプロセスでファイルの書き込みと読み取りの両方をテストしたため、クライアント側で問題は発生しませんでした。接続が変更されると、I/O レベルでの再試行が表示されますが、アプリケーションレイヤはこれらの NFS / CIFS 接続の「再配線」の省略形を使用しています。

手順

1. 作業環境でメニューアイコンをクリックし、* インスタンスの変更 * を選択します。
2. ノードベースの PAYGO ライセンスを使用する場合は、必要に応じて別のライセンスを選択できます。
3. インスタンスタイプを選択し、チェックボックスを選択して、変更の影響を理解したことを確認し、* OK * をクリックします。

Cloud Volumes ONTAP が新しい設定でリブートします。

複数の AZ にまたがる HA ペア用のルーティングテーブルを変更します

複数の AWS アベイラビリティゾーン（AZ）に導入されている HA ペアのフローティング IP アドレスへのルートを含む AWS ルーティングテーブルを変更できます。この処理は、新しい NFS または CIFS クライアントが AWS の HA ペアにアクセスする必要がある場合に実行できます。

手順

1. 作業環境で、メニューアイコンをクリックし、* 情報 * をクリックします。
2. * ルートテーブル * をクリックします。
3. 選択したルーティングテーブルのリストを変更し、* 保存 * をクリックします。

Cloud Manager は AWS 要求を送信してルートテーブルを変更します。

AWS のリソースコストを監視する

Cloud Manager では、AWS での Cloud Volumes ONTAP の実行に関連するリソースコストを確認できます。また、ネットアップの機能を使用してストレージコストを削減し、どれだけのコストを節約したかを確認することもできます。

ページを更新すると、Cloud Manager によってコストが更新されます。最終的なコストの詳細については、AWS を参照してください。

ステップ

1. Cloud Manager から AWS からコスト情報を取得できることを確認します。
 - a. Cloud Manager に権限を提供する IAM ポリシーに次の操作が含まれていることを確認します。

```
"ce:GetReservationUtilization",  
"ce:GetDimensionValues",  
"ce:GetCostAndUsage",  
"ce:GetTags"
```

これらのアクションは最新のに含まれています **"Cloud Manager ポリシー"**。これらの権限は、NetApp Cloud Central から自動的に導入された新しいシステムに含まれます。

- b. **"* WorkingEnvironmentId* タグをアクティブにします"**。

AWS のコストを追跡するために、Cloud Manager はコスト割り当てタグを Cloud Volumes ONTAP インスタンスに割り当てます。最初の作業環境を作成したら、* WorkingEnvironmentId * タグをアクティブ化します。ユーザ定義のタグは、請求とコスト管理のコンソールでアクティブ化するまでは AWS 請求レポートに表示されません。

2. キャンバスページで Cloud Volumes ONTAP 作業環境を選択し、コスト * をクリックします。

ボリュームでコスト削減機能を有効にしている場合、過去数カ月のコストと、ネットアップによる年間削減量が表示されます。

次の図は、コストページの例を示しています。

Cloud Manager obtains AWS resource costs by using the AWS Cost Explorer service



Copyright Information

Copyright © 2022 NetApp, Inc. All rights reserved. Printed in the U.S. No part of this document covered by copyright may be reproduced in any form or by any means-graphic, electronic, or mechanical, including photocopying, recording, taping, or storage in an electronic retrieval system-without prior written permission of the copyright owner.

Software derived from copyrighted NetApp material is subject to the following license and disclaimer:

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY NETAPP "AS IS" AND WITHOUT ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE, WHICH ARE HEREBY DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL NETAPP BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

NetApp reserves the right to change any products described herein at any time, and without notice. NetApp assumes no responsibility or liability arising from the use of products described herein, except as expressly agreed to in writing by NetApp. The use or purchase of this product does not convey a license under any patent rights, trademark rights, or any other intellectual property rights of NetApp.

The product described in this manual may be protected by one or more U.S. patents, foreign patents, or pending applications.

RESTRICTED RIGHTS LEGEND: Use, duplication, or disclosure by the government is subject to restrictions as set forth in subparagraph (c)(1)(ii) of the Rights in Technical Data and Computer Software clause at DFARS 252.277-7103 (October 1988) and FAR 52-227-19 (June 1987).

Trademark Information

NETAPP, the NETAPP logo, and the marks listed at <http://www.netapp.com/TM> are trademarks of NetApp, Inc. Other company and product names may be trademarks of their respective owners.